



# 碧南ロータリークラブ週報

第2552回例会 平成23年6月22日(水)

● 会長 奥田 雪雄 ● 幹事 新美 宗和 ● 会場監督 (SAA) 伊藤 正幸

2010-2011年度 国際ロータリーのテーマ

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール  
 ■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100  
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>  
 E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)



■ 会報委員 新美雅浩・鈴木健三・西脇博正・菅原 優

地域を育み、大陸をつなぐ

## ● 斉 唱

ロータリーソング 「ロータリー讃歌」

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

名古屋名東RC 坂本精志君、松村正光君



奥田雪雄会長

## 会 長 挨拶

こんにちは。まずは、私どもの友人であります、森田英治君が春の叙勲、瑞宝双光章を受賞されましたこと、心よりお祝い申し上げます。誠にありがとうございます。

本日は6月22日、ちょうど「夏至」にあたります。一年で一番、昼の時間が長い日です。正午の時間帯ではほとんど真上から照らされているような形になるので、影も一番、短くなります。ちょうど、今の時間帯にあたりましょか。

ところで、六月無礼という言葉がございます。これは、「盛夏の六月には服装などの無礼があってもかまわない」という意味の語です。長門本「平家物語」巻二にも登場するぐらいですから、随分、古くからあった言葉です。近年、政府の音頭取りで始まったノーネクタイのエコルックの起源はこんな大昔からあったようです。碧南ロータリークラブもクールビズが6月から10月にかけて続きますが、本日は30℃を超えています。暑さに負けぬよう、鰻でも食べてなおい層、お身体には十分、気を付けてくださいませ。

さて、話は変わりますが、先日、京都に行ってまいりました。そのついでにと行っては何ですが、延暦寺に寄りましてところ、「一隅を照らす」と書かれている看板が目に入りました。

「古人曰く、径寸十枚、是れ国の宝に非ず、一隅を照らす、是れ即ち国に宝なり」  
 (天台法華宗年分縁起より)

日本天台宗の開祖、最澄(仏教大師)が中国古代の小国、斉の威王の故事を述べて、国の宝とは「物ではなく、人である」という趣旨です。「径寸十枚」は、直径一寸(約3cm)もある家五十個よりも、「一隅にあって照らしている人こそ国の宝だ」と。

「一隅を照らす」は、隅の方を照らすのではなく、隅っこにあって照り輝く人のことです。一隅とは、ポストです。その人がその場に居てくれるだけで全体的に安心感がみなぎる、そんな人にこそ国家的人物です。一隅を照らす灯は、やがては遠くを照らす大きな光の基となる示唆とみるべきで、いずれは誰しもそうありたいと思っています。ロータリーはそんな人の宝庫といえましょ。

7月1日は、ロータリー会長としての使命も終わり、早速、京都に参りますが、その折には再び、延暦寺を訪れたいと思っております。

一年間、本当にありがとうございました。皆様方の御協力に心より感謝申し上げます。これで会長としての告知も最後となりました。皆様方のお耳をわずらわしましたこと、大変、申し訳なく思っておりますが、私にとりましては待ちわびたこの一瞬であります。重ね重ねありがとうございます。

## 幹事報告

・幹事報告書のとおりです。



新美宗和幹事

## 委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数71名(内出席免除者16名の内出席者11名)出席者59名

出席対象者 59/64名	出席率 92.19%
欠席者12名(病欠者2名)	前々回修正出席率 98.44%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

森田 英治君 この度、春の叙勲で行政相談功労で、瑞宝双光章を頂ける事になりました。本当に皆様のおかげです。

加藤 良邦君 本年米山記念奨学委員長をつとめさせて頂きました。御協力頂きました会員の皆様あらためて深く感謝致します。

木村 克美君 一年間お世話になりました。

鈴木 並生君 一年間お世話になりました。

奥谷 弘和君 会計として大変お世話になりました。

杉浦 勝典君 委員長一年間有難うございました。

東日本大震災から100日経ちました。いまだに瓦屋根の修理が進まず困っています。昨日TBSTVの「みのもんた朝ズバ」の中、本日フジTVの朝8時「とくダネ」の中にもご紹介を頂きました。屋根ふき職人の不足と一部棟瓦の不足が取り上げられました。我々メーカーを代表して生産増強に取り組んでいます。又、本日午後4時50分から「ゆうどきネット55」にでも取り上げて頂けます。有難いことで感謝しています。

黒田 昌司君 一年間お世話になりました。

石川 春久君 一年間ありがとうございました。

犬塚 敦統君 一年間副会長としてお世話になりました。ありがとうございました。

長田 豊治君 ロータリー情報委員長として一年間お世話になり有難うございました。

新美 宗和君 一年間なれない幹事でご迷惑をおかけしたと思っておりますが、私は楽しく務めさせて頂きました。会員の皆様に大変感謝申し上げます。

奥田会長ありがとうございました。

木村 徳雄君 一年間ありがとうございました。

伊藤 正幸君 SAA、1年間ありがとうございました。

平岩 辰之君 副幹事、間に合いませんが、一年間ありがとうございました。次年度よろしくお願ひします。

- 奥田 雪雄君 森田英治さん、瑞宝双光章受賞おめでとうございます。  
一年間ありがとうございました。
- 角谷 信二君 } 先日、黒田昌司さん、亀山裕一さんに大変お世話になりました。  
藤関 孝典君 } 又、よろしく願います。  
その他1名 }
- 清澤 聡之君 環境保全委員長です。1年間のご協力ありがとうございました。
- 竹中 誠君 社会奉仕委員会、会員の皆様に一年間お世話になりました。
- 山中 寛紀君 今年度国際奉仕委員長として大した働きもせず、1年終わってしまいました。  
ニコボックス黒田委員長様におかれましては、大変お世話になり、有難うございました。
- 新美 雅浩君 一年間、週報の寄稿にご協力頂きありがとうございました。長い2年間がようやく終わります。感謝。
- 角谷 修君 皆様のお力を頂き、1年間、新世代委員長を努める事が出来ました。ありがとうございます。
- 榊原 健君 1年間出席ありがとうございました。
- 黒田 泰弘君 皆様には一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 杉浦 栄次君 親睦活動委員会1年間ありがとうございました。至らない点多々あったと思いますが、お許しの程、宜しく願います。

## 最終例会

### 「役員挨拶」

#### 会長挨拶 奥田雪雄会長

まずは、多大なる御助力をいただきました皆様に厚く厚く御礼申し上げます。

さて、碧南ロータリークラブ第52代会長を拝命し、皆様の強力なる御支援、御協力を心の支えとして一年間、会長の職務を全うしてまいりました。

2010～2011年度国際ロータリー会長、レイ・クリンギンスミス氏は、「地域を育み、大陸をつなぐ」をテーマとして掲げられ、また、RI第2760地区田嶋好博ガバナーは、「クラブに夢と活力を」をテーマとされました。このことを受け、碧南ロータリークラブの今年度の活動を推進してまいりました。

未熟な私ではありましたが、すばらしい伝統を受け継いでこられた碧南ロータリークラブの友人の皆様を守られながら、新美宗和幹事の背にのって一年間無事すごすことができました。こころより感謝申し上げます。

こころ残りは、当クラブの現会員でありました石川唯司氏が4月17日、72歳でご逝去されたことでもあります。さらに会員増強委員長の新美真司君が、突然の病魔に襲われながらも、現在リハビリを続けておられます。完全に回復され、今まで以上にロータリー活動をされることを期待しております。

また、2011年3月11日の東日本大震災、涙を止めることができませんでした。被災された皆様には、おかけする言葉もございませんが、この経験を生き残った若者が、こどもが自分の未来に役立ててくれるものと信じております。

いかなる試練が待っていようとも、「他人を思いやるこころ」をもち、他人の幸せをも考えることのできる大人に成長し、そして「平和の道」を歩かれることを願っております。

うれしいことに、最後の最後に、碧南ロータリークラブの友人であります、森田英治君が、瑞



奥田雪雄 会長

宝双光章を受賞されました。尚一層の御活躍を御期待申し上げます。

最後に、加藤良邦さんには、大変、御無理なお願いをしました。ガバナー補佐の大役はお忙しいでしょうが、宜しくお願い致します。

そして、当クラブのさらなる発展を願い、簡単ではございますが、御礼とさせていただきます。ありがとうございました。

### 副会長挨拶 犬塚敦統副会長

一年間、お世話になりました。あまりお役に立てず、1月25日には会長の奥田さんに大変、ご迷惑をおかけいたしました。役をこなさきれず、申し訳ありませんでした。

さて、東日本大震災は、あらゆる面で変化する大きなきっかけであると思います。大きなことと言えば、世界中が原発の有り方を考えるきっかけとなりました。小は、我々一人一人が、今までの生活で本当に良かったのか、という生き方を考えるきっかけとなりました。そして、我が国、日本も原点に戻る時であり、憲法を戻し、教育を正常化し、伝統文化や歴史を今一度、しっかり見直すことをしないといけない時であると、このままでは何もかもなくなってしまうような感じがしています。

そして、我々、ロータリークラブのメンバーにとっても、いかに変化するきっかけにしていくべきかということでもあります。私がロータリークラブに入会させて頂いてまもなく、「地球環境に関する講演会」の後援団体の一つとして当、碧南ロータリークラブにもお願いをしました。理事会の席にも呼ばれ、色々と説明させて頂きましたが、それはロータリーがやることではないという理由で却下されました。しかしながら、ここ数年前に、知立で行われたロータリークラブのIMにおいては、地球環境のことが取り上げられました。

環境が変われば、運動も変わるし、変わらざるをえません。ロータリーの基本的なことはそのままに、新しい部分を付加していくこと、我々も変化する時ではないかと思います。経験したことのない時代がやってまいります。原点に戻り、日本を見つめ直す時です。これは三月三十日にも提案させて頂きましたが、ロータリーの中に日本委員会を作ってあらゆる問題に提言していくこと、ロータリーは計り知れない影響力があると思いますので、政治家に任せるのではなく提言だけでも良いので、教育も含めた色々な研究を徹底してやっていくことが必要だと思います。一年間、本当にありがとうございました。



犬塚敦統 副会長

### 幹事挨拶 新美宗和幹事

一年間、いたらない幹事でしたが、ご協力頂きありがとうございました。奥田会長とは以前から夜、ご一緒する機会がありましたので私を幹事にとお話が出たものと思いますが、私なりにとても楽しい一年間でありました。幹事の職は確かに忙しい職なのですが、いろいろなことが分かり勉強をさせて頂きました。本当にありがとうございました。



新美宗和 幹事

## 次回例会案内

平成23年 7月13日（水）午後 5時30分～  
クラブ協議会・インフォーマルミーティング